

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	身体表現				
担当者氏名	北島 奈津				
授業方法	講義	単位・必選	1単位・選択必修	開講年次・開講期	2年・秋期

《授業の概要》

授業は、実技形式で行う。
基礎的技能の習得と身体表現（ダンス）への発展・展開をしていく方法を学ぶ。
課題に対して グループ活動を組み入れた授業を行う。また、作品を創り、グループごとに作品発表をする。

《テキスト》

なし

《参考図書》

授業時間中に必要に応じて資料を配布する。

《授業の到達目標》

本授業では、以下の目標達成を目指す。 表現・創作ダンスやリズム系のダンスなど様々なジャンルの身体表現をもとにして、他者と積極的に関わり身体を介したコミュニケーションを楽しむ。 毎時の授業において複数の共通課題に取り組むことにより、基本的な身体意識、身体能力の向上を目指す。それと同時に学生同士で活発に意見やアイデアを出し合い、柔軟でアイデアに富んだ発想豊かな心身の育成を目指す。

《成績評価の方法》

- ・遅刻・早退は、15分以内と規定する。
- ・評価は、平常点（参加意欲、授業の取り組み方、態度、授業内レポートなど）40%、実技テスト・作品発表など 60%

《授業時間外学習》

授業中に実技テスト・作品発表を行うので、授業では練習・創作時間を設けるが、自己練習が望ましい。

《備考》

- ・運動（スポーツ）に適した服装に更衣し、室内用のシューズを履くこと。
- ・筆記用具は毎時間持ってくること。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	授業の概要・評価・注意事項の説明
2	ストレッチ エクササイズ	ストレッチやトレーニングの紹介と実践
3	リズムとダンス	・ダンスの特性を理解し、身体を介したコミュニケーションを楽しむ ・リズムによって思い切り踊ることを楽しむ
4	リズムとダンス	・様々なリズムを体感し、他者と関わりながらリズムによって動く楽しさを味わう ・課題の振付の理解
5	リズムとダンス	・課題の振付練習と部分創作を行いアレンジを加える
6	リズムとダンス	・課題のまとめと作品発表
7	体の部位を使った動きへのチャレンジ	・体を細分化し、各部位に対する意識を持ちながら動く ・アイソレーションの実践
8	体の部位を使った動きへのチャレンジ	・体を細分化し、各部位に対する意識を持ちながら動く ・身体造形（発想やアイデアを体現する）を楽しむ
9	体の部位を使った動きへのチャレンジ	・体を細分化し、各部位に対する意識を持ちながら動く ・身体造形（発想やアイデアを体現する）を楽しみ、発展させる
10	体の部位を使った動きへのチャレンジ	・体を細分化し、各部位に対する意識を持ちながら動く ・身体造形（発想やアイデアを体現する）を楽しみ、発展させる
11	体の部位を使った動きへのチャレンジ	・課題のまとめと作品発表
12	ユニークな動き	・ユニークな動きの体験とグループ創作
13	ユニークな動き	・ユニークな動きの体験とグループ創作 ・振付のアレンジと発展
14	ユニークな動き	・ユニークな動きの体験とグループ創作 ・振付のアレンジと発展
15	ユニークな動き とまとめ	・課題のまとめと作品発表